

マキノノゾミ 戯曲を読むワークショップ

第一線で活躍するキャスト・スタッフが可児市に約 1 か月半滞在し演劇作品を創作、全国に向け発信する ala Collection シリーズ。
今年の ala Collection は、第 26 回劇作家協会新人戯曲賞受賞の竹田モモコ作「いびしない愛」を演劇界の鬼才マキノノゾミ演出でお届けします。この上演に先駆けて、傑作戯曲の世界を、演出のマキノノゾミを講師に読み深めるワークショップを開催します。

ふぞろいで 不格好だから 美しくて 愛おいしい

幡多弁（高知県西部）で織りなす、登場人物たちの魅力が溢れ出てくるような時間を、一緒に体験してみませんか。



マキノノゾミ
＜劇作家・脚本家・演出家＞

NHK 連続テレビ小説「まんてん」映画「真田十勇士」脚本を担当数々の演劇賞に輝き、昨今では「昭和虞美人草」で令和 3 年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞令和 4 年 秋の紫綬褒章を受章

講 師

マキノノゾミ

戯 曲

「いびしない愛」（作：竹田モモコ）

日 時

8 月 31 日（土）14:00 ～ 17:00

会 場

可児市文化創造センター ala 演劇ロフト

対 象

高校生以上 定 員 20 名

参 加 費

1,000 円（当日受付にて支払い）

申込方法

下段「参加申込書」に必要事項を記入のうえ 窓口へ提出
または、こちらの応募フォームからお申し込みください ⇒

申込開始

7 月 14 日（日）9:00 ～ 受付開始 【先着順】

喜美子 今からここに、泥棒が入ります。三、二、一、はい。

タ刻。
魚臭く煙臭い、ふし工場（なや）の二階にある事務所。
工場はここ半年で受注が激減、静まり返っている。
机の上にはノートパソコンが開かれていて、その上に突っ伏している女がいる。女の名前は富田喜美子。三年前にこの工場の経営者である父が急逝して後を継いだ富田家の次女。カチコチと時計の音が事務所に響く。
喜美子が顔をあげる。パソコンの光に照らされた喜美子が喋り出す。



応募フォーム

お問い合わせ：可児市文化創造センター ala TEL 0574-60-3311 〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

主催：公益財団法人可児市文化芸術振興財団

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

マキノノゾミ 戯曲を読むワークショップ 「参加申込書」

ふりがな		年 齢		職 業	
名 前					
電話番号		mail			
住 所	〒				
保護者記入欄	参加申込者が高校生の場合、保護者の緊急連絡先をご記入ください 氏名： 連絡先：				

※ 記入いただいた個人情報は本事業以外の目的で使用いたしません